

小学6年生

冬から本格的な
中学準備スタート!

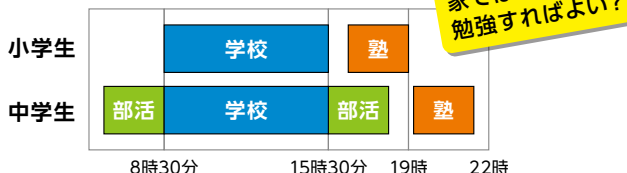
開進館が
全力サポート!

こんなに変わる! 小学校と中学校の違い

生活の変化 ~部活が始まる!~

中学生は小学生の頃ほど自分の時間がなくなります。部活動では「朝練」もあります。放課後も活動があり、帰宅時間が遅くなります。それから宿題や復習をしなくてはなりません。

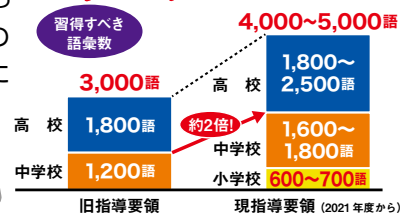
[時間のモデルケース]



学習の変化 ~英語の重要性~

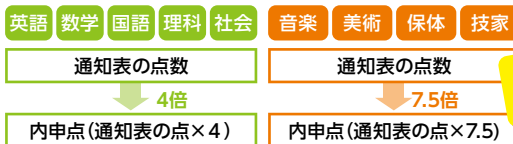
中学から英語の学習が本格化します。また学習指導要領の改訂により、中学校で扱う英単語は、小学校で学ぶものも含めて約2,400語と改訂前の2倍になっており、早期からの語彙力強化が重要になります。

最大2,000単語増加! /



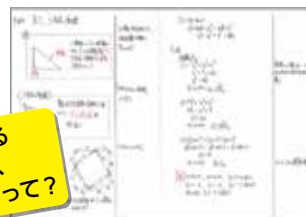
評価の変化 ~内申点に注意!~

内申点とは、通知表の5段階評定を点数化したものです。兵庫の公立高校入試は、内申点250点、学力検査点250点の500点満点のため、内申点が合否を分ける重要な要素となります。また以下のように算出されるため、実技科目の比重が高いことが大きな特徴です。



意識の変化 ~普段の学校生活の重要性~

内申点を高めるためには日頃の学校生活が大切です。ノートも通知表の評価対象になるので、ノートの取り方も重要です。授業の進度も速くなるため、日々の復習も大切です。また、実技科目で点をとるために、勉強だけでなくスポーツ・音楽などにも全力で臨んでください。



先生に評価される
ノートの取り方、
定着する復習の仕方って?

開進館は、この違いを踏まえた上で、皆さんが中学入学後に順調に学習を進められるよう、この冬から中学準備講座を開講し、スタートをサポートします。

算数・国語・英語

各60分 × 3回

中学数学につながる算数!

中学校への算数完成講座A ＜算数総まとめ!文章題編＞

■中学数学につながる 重要単元集中特訓

計算と文章題分野では「割合」「速さ」の問題を中心に、小6で学習した分数計算も含めて学習します。中学数学の文章題分野を学習するのに必要な知識を総整理しましょう。また近年の入試で頻出である資料問題も扱います。

例えばこんな問題 ……………
右の度数分布表を完成させなさい。

身長測定の結果

階級(cm)	度数(人)	相対度数
120~130	6	③
130~140	①	0.25
140~150	12	0.30
150~160	8	④
160~170	4	0.10
合計	②	⑤

中1の定期テストにつながる内容!

中学校への国語準備講座A ＜国文法を鍛える!＞

■中学生国文法への第一歩は復習から!

「ことばのルール」である国文法は、理解と暗記の両方が求められ、多くの中学生が苦手としています。「主語・述語」や「修飾語」など小学生で学習する国文法内容を復習し、中学国文法の土台作りを始めていきます。新中1生必見のスタートダッシュ講座です。

例えばこんな問題 ……………
[] の語を修飾する言葉をすべて答えなさい。
私は きのう 弟と 公園で [遊んだ]。

中学で英語を得意にするために!

中学校への英語入門講座 ＜単語力&4技能を伸ばす!＞

■多くの単語を習得しながら4技能を鍛える!

「職業」「学校の施設」「自然」などの様々な単語と共に、その単語に関連する表現を学び、「読む・聞く・話す・書く」の4技能を鍛えていく講座です。単語の意味だけではなくつづりも合わせて覚え、小テストでも確認をしていきます。

例えばこんな問題 ……………
学校の施設について、下の対話例を参考に対話をしてみよう。
A: We have a music room in our school.
B: We don't have a cooking room in our school.
I want a cooking room in our school.
A: I want a new science room in our school.
※文法規則についても学習をしていきます。

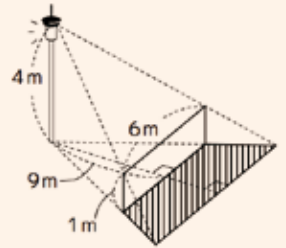
中学でも役立つ図形力を養成!

中学校への算数完成講座B ＜算数総まとめ!図形編＞

■小学校図形問題の総まとめ

図形分野では「平面図形」「立体図形」を幅広く学習します。また比についても復習し、拡大縮小の関係(相似)地図の縮尺問題についても学習していきます。いずれも中学数学につながる内容盛りだくさんです。

例えばこんな問題 ……………
右の図でかげの面積を求めなさい



中学国語攻略のカギをつかむ!

中学校への国語準備講座B ＜読解力を鍛える!＞

■読解力を集中的に鍛えるラストチャンス!

文章の抽象度が上がり、「科学」「社会」「思想」など親しみの薄いテーマを扱う中学国語の攻略のカギは、「正しい読み方」ができるかどうかです。「指示語・接続語」といった最重要事項から設問の解き方まで、小6の冬だからこそおさえておきたいポイントを確認します。

- ◆授業の流れ ……………
- 1.漢字の確認 (例)・貴重な世界イサン。・行政をカイカクする。
 - 2.読解法を伝授 「指示語」と「接続語」の読解を学習する。
 - 3.文章題に挑戦 (例) 毎日練習すること、[] 日々の努力が大切だ。→[]に入る接続語は?
 - 4.語彙の学習 類義語と対義語 (例)・欠点=□所 ・前進⇄後□

得意な英語をさらに伸ばす!

中学校への英語発展講座 ＜中学文法の基礎を固める!＞

■4技能を鍛えながら中学での学習内容を先取り!

「読む・聞く・話す・書く」の4技能を鍛えながら、その中でも中学からの英語で特に重要になる「読む・書く」に重点をおいて学習を進める講座です。文法問題を反復練習する教材を通して、中学進学後に必要になる力を養います。

例えばこんな問題 ……………
次の日本語に合う英文になるように()内の語(句)を並べかえなさい。
(1) 彼は私の先生です。(is / teacher / he / my / .)
(2) こちらの男性はあなたの父ですか。
(man / your / this / father / is / ?)
(3) わたしは毎日学校に行きます。
(every day / go / school / I / to / .)
(4) わたしは上手に料理することができます。
(can / I / well / cook / .)